

▼リピオドール 480 注 [注]

【重要度】★★★【透析患者に原則禁忌】 【一般製剤名】ヨード化ケシ油脂肪酸エチルエステル Ethyl Ester of Iodinated Poppy-Seed Oil Fatty Acid 【分類】リンパ系・子宮・卵管造影剤

【単位】▼4.8g/A [10mL]

【用法】末梢リンパ管内に0.3~0.5mL/min の速度で注入

【透析患者への投与方法】重篤な腎障害のある患者には原則として投与しない (1)

【保存期腎不全患者への投与方法】Ccr10mL/min 以上：おそらく減量の必要なし、Ccr<10mL/min：代謝・排泄が障害されることにより副作用が現れることがあるため、重篤な腎障害には原則禁忌 (1)

【特徴】ヨード含量 (38w/w%) が高いため撮影能がすぐれている。粘稠度が低いため注入が容易。局所刺激性少ない。

【主な副作用・毒性】過敏反応、肺炎、肺塞栓、チアノーゼ、リンパ管炎など

【O/W 係数】資料なし (1)

【更新日】20230424

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。